

# QUANTITATIVE RESERVOIR CHARACTERIZATION USING HIGH-RESOLUTION SEISMIC VELOCITY STRUCTURE AND ROCK PHYSICS MODEL

カクダ, クレット

<https://doi.org/10.15017/2534444>

---

出版情報 : Kyushu University, 2019, 博士 (工学), 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :

氏 名	Kakda Kret (カクダ クレット)		
論 文 名	S WCP VK/CV&G'TGUGTXQK'EJ CTCEVGTK CVKQP 'WURP I J K J /TGUQNWVQP "UGKO KE'XGNQEK[ 'UVTWEVWTG'CPF ROCK PHYSICS MODEL (高解像度弾性波速度と岩石物理学モデル を用いた資源貯留層の定量評価)		
論文調査委員	主 査	九州大学	教授 辻 健
	副 査	九州大学	教授 藤光 康宏
	副 査	九州大学	教授 ハザリカ ヘマンタ

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、地震探査データから熱流量を推定し、深部根源岩から浅部貯留層への流体経路を支配する構造を明らかにした。さらにグリッドサーチ・インバージョンを組み込んだ新たな岩石物理インバージョンを開発し、弾性波速度から、間隙形状と固体粒子の弾性定数を推定することに成功した。著者の研究は、地震探査から流体挙動や水理特性を推定するという先導的なものであり、地球資源工学および物理探査工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものであると認める。